

平成29年8月1日(火)
国土交通省 関東地方整備局
大宮国道事務所

記者発表資料

「H29大宮春日部浦和管内交通安全対策工事」において 「間接工事費実績変更方式」を試行します

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回発注する「H29大宮春日部浦和管内交通安全対策工事」については、共通仮設費(率分)の一部に標準的な積算と当該現場の見積り(実勢価格)に乖離が生じていると考えられることから、以下の試行を行います。

間接工事費実績変更方式

○H29大宮春日部浦和管内交通安全対策工事

本工事は、国道17号の与野駅周辺における自転車通行空間の整備、国道16号川越市新宿3丁目交差点改良及び大宮、春日部、浦和出張所管内における交通安全対策工事を行うものである。

安全費及び運搬費において標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、その妥当性を確認のうえ実績により共通仮設費(率分)を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局	電話 048-600-3151 (代)	} 対象工事の内容について
技術管理課 課長補佐	<small>いしかわ たけひこ</small> 石川 武彦 (内線 3312)	
大宮国道事務所	電話 048-669-1200 (代)	
副所長(技)	<small>あいざわ こう</small> 相沢 興 (内線 205)	
交通対策課長	<small>こうち やすゆき</small> 河内 泰幸 (内線 471)	

《工事概要》

- (1) 工 事 名：H29大宮春日部浦和管内交通安全対策工事
- (2) 工事場所：大宮、春日部、浦和出張所管内
- (3) 工 期：契約の翌日から平成30年3月15日まで（予定）
- (4) 入札方式：一般競争入札総合評価落札方式（施工能力評価Ⅱ型）
- (5) 工事種別：アスファルト舗装工事
- (6) 工事内容（概要）

交通安全対策	1式		
切削オーバーレイ工	約5,200m ²	貼付式路面標示	約238箇所
薄層カラー舗装工	約220m ²	防護柵工	約140m
歩道舗装工	約490m ²	矢羽根	538箇所
区画線工	約37,500m		
L型側溝	約180m		
小型標識工	57基		

《間接工事費実績変更方式について》

○実績により変更を行う工種

- ・ 共通仮設費（率分）のうち、安全費及び運搬費

○実績により変更を行う理由

本工事は、国道17号の与野駅周辺における自転車通行空間の整備、国道16号川越市新宿3丁目交差点改良及び大宮、春日部、浦和出張所管内における交通安全対策工事を行うものである。

本工事施工箇所である与野駅周辺（施工延長L=1.7km）、川越市新宿3丁目交差点は交通量も多く、市街地であり沿道全域に店舗や住宅等が連坦している箇所である。施工にあたっては、現道交通及び沿道店舗等の出入りを確保しながら施工しなければならず規制帯をこまめに分割しての施工となる。施工手順としては、道路空間の再配分による自転車通行空間整備で、区画線消去後再設置し、その後自転車空間整備を行う。交差点改良では、交差点内の交通を止めずに切り回しながら分割した区域の切削オーバーレイを行い、右折時の誘導線（区画線）の設置となるため、同一の箇所においても日にちや時間帯をずらし施工しなければならず複数回の規制帯設置が必要であり、作業効率も低下する。また、沿道全域に店舗・住宅等が連坦し、施工箇所周辺に資機材置き場の確保が困難であり、施工延長は長い沿道店舗等の出入りを確保しながらの施工となるため規制帯をこまめに分割しての施工となり、その都度の資機材搬入が必要となる。以上のことから、安全費及び運搬費について、標準的な積算と乖離が想定される。

以上の点より、間接工事費実績変更方式の対象項目として「安全費」、「運搬費」を対象とする。

《スケジュール》

○入札公告：平成29年 8月 3日（木）

○入札日：平成29年 9月13日（水）